

平成30年度教育研究活動報告書

氏名	岡本隼輔	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	講師
専門分野	環境経済学		

I 教育活動	
本年度担当科目	
	授業科目
学部	計量経済学、国際経済学、多変量解析、特別演習Ⅲ、基礎演習Ⅰ、専門演習Ⅰ、専門演習Ⅱ
II 研究活動	
現在の研究テーマ（3つまで）	
（1）方向性を重視した国際産業クラスターの抽出	
（2）国際貿易に付随して発生する毒性化学物質排出量分析	
本年度を含む過去3年間の研究業績 H30・H29・H28	
H30	
〈論文〉“Cross-country analysis of relationship between material input structures and consumption-based CO2 emissions”, Kayoko Shironitta, Shunsuke Okamoto, Shigemichi Kagawa, <i>Environmental Economics and Policy Studies</i> (refereed), 2019. 〈論文〉“Industrial clusters extracted from the trade network between Taiwan and Japan”, Shunsuke Okamoto, 『経済情報論集』, 2018. 〈学会発表（国内）〉 NAFTA圏内産業における化学物質排出量のクラスター分析、岡本隼輔、藤井秀道、加河茂美、日本LCA学会、2019年3月。 〈学会発表（国内）〉 MRIOを用いた毒性化学物質排出の純排出移転分析、岡本隼輔、藤井秀道、加河茂美、環太平洋産業連関分析学会、2018年11月。 〈学会発表（国内）〉 多地域間産業連関表を用いた世界の生物多様性損失の推計、Ono Yuya, Alvin C.G. Varquez, Okamoto Shunsuke, Taikan Oki, Norihiro Itsubo, 日本LCA学会、2018年3月。	
H29	
〈論文〉“Decomposition of toxicity emission changes on the demand and supply sides: empirical study of the US industrial sector”, Hidemichi Fujii, Shunsuke Okamoto, Shigemichi Kagawa, Shunsuke Managi, <i>Environmental Research Letters</i> (refereed), 2017. 〈論文〉「多地域への影響を考慮した熊本地震の越境性測定と復興のための金融措置」、神崎稔章、岡本隼輔、『経済情報論集』、2017。 〈学会発表（国内）〉 NAFTA圏内における毒性化学物質に関する純排出移転分析、岡本隼輔、藤井秀道、加河茂美、環太平洋産業連関分析学会、2017年11月。 〈学会発表（国内）〉 産業構造とCO2排出量の変化に関する国際比較分析、白新田佳代子、岡本隼輔、加河茂美、土中哲秀、環太平洋産業連関分析学会、2017年11月。 〈学会発表（国内）〉 世界の構造変化がCO2排出に果たす役割、白新田佳代子、岡本隼輔、第12回日本LCA学会研究発表会、2017年3月。 〈学会発表（国外）〉 Industrial clusters extracted from the trade network between Taiwan and Japan, Shunsuke Okamoto, OCU-NCYU Mini Conference on Economics and Management, August 24, 2017.	
H28	
〈学会発表（国内）〉 自然災害と経済及び金融に関する考察 —熊本地震を例に一、神崎稔章、岡本隼輔、証券経済学会、2016年9月。 〈学会発表（国内）〉 貿易に伴うアメリカ国内での毒性化学物質排出量の分析、岡本隼輔、藤井秀道、加河茂美、第11回日本LCA学会研究発表会、2016年3月。 〈学会発表（国外）〉 Net emission transfer of toxic chemical substances: Empirical study for U.S. manufacturing industries Shunsuke Okamoto, Hidemichi Fujii, Shigemichi Kagawa, Sangwon Suh, Shunsuke Managi, 24th International Input-Output Association, 2016.	
H27以前の主な研究業績（件数は追加可）	
（1）〈論文〉 "Environmental and economic performance of a biodiesel plant using waste cooking oil", Shogo Eguchi, Shigemichi Kagawa, Shunsuke Okamoto, <i>Journal of Cleaner Production</i> (refereed), 2015.	
（2）〈論文〉 "Analyzing instability of industrial clustering techniques", Shunsuke Okamoto, <i>Environmental Economics and Policy Studies</i> (refereed), 2014.	
（3）〈論文〉 "Impacts of Growth of a Service Economy on CO ₂ Emissions: Japan's Case", Shunsuke Okamoto, <i>Journal of Economic Structures</i> (refereed), 2013.	
（4）〈論文〉 "Finding Environmentally Important Industry Clusters: Multiway Cut Approach Using Nonnegative Matrix Factorization", Shigemichi Kagawa, Shunsuke Okamoto, Sangwon Suh, Yasushi Kondo, Keisuke Nansai, <i>Social Networks</i> (refereed), 2013.	

平成30年度教育研究活動報告書

氏名	岡本隼輔	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経済学）	職位	講師
専門分野	環境経済学		

学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） H28・H29・H30	
所属学会・所属団体 役職等と任期	
日本LCA学会、環太平洋産業連関分析学会	
IV 社会活動	
1. 学外活動（本年度1年間の活動状況）（件数は追加可）	
（NGO・NPO活動、国際交流・協力活動、ボランティア活動等その他特記事項があれば記入）	
西日本豪雨被災での災害ボランティア（内容: 土砂撤去、場所: 尾道市内（因島）、統括: 尾道市社会福祉協議会）	
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）	
	委員会等の名称
（2）尾道市以外	日本LCA学会実行委員会 環太平洋産業連関分析学会若手ワークショップ実行委員会